

熊本県立荒尾支援学校進路便り

わーく&らいふ

令和5年度第9号(通巻83号) 12月8日発行

各学習グループ毎にキャリア教育の取組を紹介する「シリーズキャリア教育」。今回は小学部一般学級の取組についてご紹介いたします。

【シリーズ】キャリア教育「小学部一般学級の取組」

はたらく生活に向けて必要な力は、日々の暮らしの中で培われるものが多く、小さいうちからよりよい体験と成功体験の積み重ねが重要です。そこで、小学部段階では次に挙げる4つの視点を踏まえたキャリア教育を実践しています。

- ① 暮らしの中で毎日行う、身の回りのことに自分で取り組む。
(食事・着替え・排泄・入浴・整容・清潔など)
- ② あいさつ・返事などの対人関係の基礎を身に付けること。
- ③ 自分でできることを増やすこと。
- ④ やる気をもって意欲的に活動すること。

今号では、この4つの視点に沿った各学年の学習をご紹介いたします。

1年生 「はじめのいっぽ ～あいさつめいじんになろう～」

気持ちの良い挨拶の仕方を学習しました。学習を重ねていくうちに、大きな声で相手の顔を見てお辞儀をしたり、タッチをして挨拶したりできるようになりました。挨拶を交わした後にもらうシールが楽しみとなり、意欲的に「あいさつめいじん」を目指す姿が見られました。今後も周囲の人と積極的にかかわってほしいと思います。



2年生 「そうじをかんばんろう！」

自分たちの教室以外に、小学部の友達が使うトイレ掃除にも取り組んでいます。掃除の方法や、手順、用具の使い方を学習したことで、掃除の時間になると自分の役割に最後まで取り組む姿が多くなりました。また、自分の役割が早く終わると、友達の手伝いをするなど、協力して行う姿も増えてきました。



☆進路に関する、疑問・質問は右のQRコードから、
どしどしお寄せください



3年生 「働いているようすをのぞいてみよう」

「梨園」の見学をして、働くことをイメージする学習を行いました。梨園では、「梨を作っていて嬉しいことは何ですか?」「どうして梨は甘いのですか?」「何個できますか?」等質問をしたり、実際に収穫体験をしたりして仕事の大変さや、喜びについて知ることができました。その後、自動車販売店・給食センターも見学に行きました。



4年生 「みんなで協力 がんばるぞ!」

友達と一緒に協力する活動を通して、友達の良さを認め、自分の役割を自覚できるようになることに重点を置いて取り組んでいます。今年度は、給食の片づけに取り組み、台拭きや台車押し、食缶運びなど、自分の役割に取り組みながらも、重い食缶を運ぶ友達を手伝うなど、協力して取り組む姿が見られました。



5年生 「みんなで行こう! 宿泊学習」

宿泊学習に向けて、「買い物・調理・清潔・整理整頓」の学習を行いました。買い物学習では、お金の種類や商品選び、レジでの支払いの仕方、調理活動では、洗う・切る・炒めるなどの工程に挑戦しました。学習を積み重ねることで、上手になっていき、宿泊当日も、自分でやってみよう!という姿が見られました。この体験が次のステップにつながっていくことでしょう。



6年生 「きらきら・かがやく 中学生になるぞ!」

中学部への進学に向けて、小学部との違い探しをしました。行事や学習場面の写真を見比べることで、違いを見つけることができました。また、中学部主事より中学部での生活について説明を受けたり、質問をしたりして中学生になる自覚が芽生えはじめたようでした。日頃の話題の中にも、「中学生になったら」と話す姿が見られるようになりました。



<編集後記>小学部では、「将来のことはまだ先のこと」と思いがちです。しかし、高等部卒業生や保護者の方々から、「もっと早くから取り組んでおけばよかった」「積み重ねが大事」との話をよく聞きます。小学部では、これからも児童の実態に応じて「今できること」「身に付けてほしい力」を活動に取り入れていきたいと思っています。(境)